



国際ロータリー第2820地区 水戸ロータリークラブ

創立65周年記念例会 ・祝賀会プログラム



2016年3月8日(火)

記念例会：17:00 開会

祝賀会：19:15 開会

三の丸ホテル



ご挨拶

会長 八文字典昭



水戸偕楽園における梅まつりも日ごと賑やかになり、穏やかな春の訪れを感じる今日、水戸ロータリークラブ創立65周年記念例会を開催する事は、我々会員にとりましてこの上ない慶びです。

皆様ご承知のとおり、当クラブは東京ロータリークラブと神戸ロータリークラブのスポンサーにより、チャーターメンバー25名で1951年3月2日に発会式を挙げ、3月15日に国際ロータリーの加盟が承認され、同年6月5日に旧弘道館において認証伝達式が盛大に開催されました。65年の間に6名のガバナーを輩出し、現在119名の会員を擁する県内最大クラブであり、地区のトップリーダークラブとして活動しています。

水戸ロータリークラブ並びに会員は、ロータリー活動の原点に立ち戻りながら、未来に向かって発展拡大して行く事が必要だと思います。

ここにおいてのOB・現役の方も含めて会員の皆様には、今後ともご支援ご協力をいただきまして、ロータリー精神の下、地域社会のため奉仕活動をして行きたいと思います。

最後になりますが、これからも奉仕の理想を求め地区内リーダークラブとして、輝かしい実績と誇り得る水戸ロータリークラブの伝統を将来に引き続き発展させて行く事と、本日お集まりの皆様のご健勝をご祈念申し上げまして会長挨拶と致します。

ご挨拶

実行委員長 石井 隆志



ここに水戸ロータリークラブ創立65周年の記念例会を開催するにあたり、私ども委員会はこの会を「来し方を楽しみ行く末を語る水戸ロータリーの会」にしようと考えました。ロータリー活動も過去から未来へと流れ動いております。職業奉仕から社会奉仕へ比重が変わり、ウィーサーヴ重視へと変わってきました。しかし基本となるアイサーヴの精神は当然のことながら持ち続けなくてはいけません。楽しい語らいの中から将来への確かな道が見えてくるでしょう。

ゆえに特別講演には「歴史は活用してこそ意義がある」「使えない歴史は意味がない」とおっしゃる加来耕三様にご無理をお願いし、また和やかな雰囲気を作るために演奏家山下伶さんにおいでいただきました。

そして先輩方をお呼びいたしました。所謂、水戸ロータリークラブのOBの皆さんです、水戸在住の方、転勤や別会社に勤務の変わられた方々です。ようこそお出でくださいました。

今宵は記念例会のあとに祝賀会が用意されてございます。大いに語らってください。語らいの中に是非ロータリー談義も加えてください。皆様今後とも水戸ロータリークラブをよろしくお願い申し上げます。

水戸ロータリークラブ 創立65周年実行委員会

会長	八文字典昭	式典・祝賀会	内藤 学	事務局	根本洋一朗
実行委員長	石井 隆志	記念事業	川名信博	幹事	田中邦彦
副実行委員長	五條 史男	涉外	横須賀良一		
会計	横山哲郎	プログラム	鈴木 尚		

記念例会

司会 会場委員会 安 圭一 委員長

17:00 開会挨拶 高原 裕 会長エレクト

点鐘

国歌斉唱

ソングリーダー 松井忠重 会員

ロータリーソング斉唱「奉仕の理想」

ゲスト紹介

会長挨拶

八文字典昭 会長

実行委員長挨拶

石井隆志 實行委員長

物故会員追悼

記念事業報告

川名信博 記念事業委員長

千波湖ビオトープ造成事業

ベトナムボランティア団体 Warm Wind Society 支援事業

感謝状贈呈

(株)常陽銀行 様、(株)山口樓 様、水戸ロータリークラブ事務局 様

記念品贈呈

1) 長期在籍会員（30年以上）

久賀谷惣一 会員、加藤啓進 会員、横須賀満夫 会員、吉澤繁男 会員、

山崎文治 会員、石島弘之 会員、井上壽博 会員、石井隆志 会員

2) 長寿会員（80歳以上）

吉澤繁男 会員、久賀谷惣一 会員、加藤啓進 会員

3) 第61期～65期 皆出席会員

井上壽博 会員、石井隆志 会員、石島弘之 会員、川上倅 司 会員、

中山義雄 会員、清水洋一 会員、住谷亮逸 会員、砂押憲正 会員、

横須賀満夫 会員

4) 第61期～65期 会長・幹事

第61期 安 徹 会長・根本洋一朗 幹事

第62期 川崎 洋 会長・横須賀良一 幹事

第63期 幡谷 誠 会長・鈴木 尚 幹事

第64期 小林大次郎 会長・川名信博 幹事

第65期 豊崎 繁 会長・内藤 学 幹事

17:50 卓話 「歴史に学び、未来を読む」

歴史家／作家／奈良大学文学部研究員／株式会社加来耕三事務所

代表 加来耕三 氏

卓話者紹介

内藤 学 氏・祝賀会委員長

謝辞

八文字典昭 会長

会務報告

ロータリーソング斉唱「我等の生業」

ソングリーダー 松井忠重 会員

閉会挨拶

砂押憲正 副会長

点鐘

祝賀会

司会 親睦活動委員会 二川泰久 委員長

19:15	開会挨拶 乾杯 会食	五條史男 副実行委員長 豊崎繁 直前会長
	アトラクション クロマティックハーモニカ演奏 演奏者紹介	山下伶氏 内藤学 式典・祝賀会委員長
20:30	諸事お知らせ ロータリーソング「手に手つないで」 閉会挨拶	ソングリーダー 松井忠重 会員 石井隆志 実行委員長

卓話者プロフィール

卓話 「歴史に学び、未来を読む」

歴史家／作家／奈良大学文学部研究員／株式会社加来耕三事務所

代表 加来耕三(かくこうぞう) 氏



1958年、大阪府大阪市生まれ。奈良大学文学部史学科卒業。1983年4月より、歴史的に正しく評価されていない人物・組織の復権をテーマに著作活動に入る。作家としては、一度関心をもったテーマ・歴史上の人物を繰り返し調査・分析することで、新たな資料の発掘や新しい解釈が可能になると、いかに売れている書籍でも品切れ・絶版とし、改めて執筆・刊行するという特長がある。現在は大学・企業の講師を務めながら、歴史家・作家として著作活動を行う。テレビ・ラジオへの出演も多数。番組の監修・構成・企画なども手掛けている。講演では、「歴史は活用してこそ意義がある」、「使えない歴史は意味がない」と主張し、“歴史”をいかに日常生活や仕事に活用するか、具体的にお話する。書籍には掲載されていない分析情報や時事情報が聞けると好評を博している。

演奏者プロフィール

クロマティックハーモニカ演奏

山下伶(やましたれい) 氏



埼玉県出身、クロマティックハーモニカ&フルート演奏家。

桐朋学園芸術短期大学音楽専攻（フルート）卒業。卒業後、クロマティックハーモニカの音色に魅せられ、日本を代表するクロマティックハーモニカ演奏家の徳永延生氏に師事。2011年モリダイラ楽器株関係企業主催の徳永音楽教室東京校開設に伴い代表専任講師に就任。

中部、関東、東日本を中心にコンサートホール、ホテル等でクラシックのみならず、ポップス、ジャズ、スクリーンミュージック、歌謡曲等、多彩なジャンルの曲を演奏するクロマティックハーモニカ演奏家として活動中。

2014年6月、第34回FIHジャパンコンテスト クロマティックハーモニカクラシック部門、ジャズ・ポップス部門、アンサンブル小編成部門、全て第1位。同大会にて総合グランプリ獲得。